

笑顔が一番!

子どもも大人も、笑顔になれる場所作り

子育て支援サロン「すくすく」代表本田園生さんにお聞きしました。

昨年11月より、子育て支援サロン「すくすく」がはじまりました。

少子化が著しい阿品台で、なぜ必要なのか?と思われる方も多いと思います。私自身も、つい最近まで働く娘の代わりに孫育てをしてきましたが、公園に孫を連れて行っても、犬を散歩させている方はおられますが、小さな子どもを遊ばせている方はほとんどおられず、私が子育てをした頃とずいぶん違うなと感じました。同時に、子育て仲間がないという孤独感もひしひしと感じました。

“三つ子の魂百まで”といわれるように保育園や幼稚園に入るまでの子育てはとても大切です。しかし同時に、その頃の子どもはかわいいだけでなく、泣いたり駄々をこねたりと思ひ通りにいかないことが多いものです。家の中で親子だけで向き合っていると、イライラした感情を弱い立場の子どもにぶつけてしまうことは誰にでも起こりうることです。そんな時、「親だってたまにはゆっくりしたい」と思うこともあるでしょう。私たちボランティアもそんな経験をしてきました。

以上のような現状を踏まえて、阿品台にも子育て支援サロンの必要性を感じ、立ち上げた次第です。

今後とも、子どもたちが“すくすく”育っていくよう、よろしく応援とご参加をお願い致します。



活動の現況

子どもも大人も、のびのびと遊んだり、ゆっくりおしゃべりができる場所作りを目指しています。

場 所:阿品台2丁目集会所

9月から阿品台市民センターでの(空調設備工事の完了後)開催となります。

日 時:毎月第2木曜9時半~12時(いつ来てもいつ帰っても自由です)

4月から第2と第4木曜日の月2回の開催を予定しています。

参加費:1世帯1回につき100円

- ・広間(板の間)にカーペットを敷いて遊びの場としています。
- ・授乳中のお母さんも安心して来て頂けるよう、隣室の和室を授乳室とし、ミルク用の白湯も用意しています。また、おやつもそこで食べられるよう椅子とテーブルを用意しています。
- ・対象年齢は就学前の子どもですが、学校休暇中などは兄弟の同伴も受けいれます。

参加状況

(平成23年11月~平成24年2月)

大 人:12名

子 ども:0歳5名 1歳7名 2歳3名 3歳1名 4歳0名 5歳0名

延べ人数:大人19名 子ども24名

女性部

家庭でできる洋風料理

10月4日(火) 阿品台市民センター 21名参加
講師 関口慶三さん(ビストロ パグ シェフ)

ステンドグラス講座 手鏡づくり

10月28日(金) 阿品台市民センター
11月 2日(水) 〃
講師 アトリエグラスファンタジー 石井艶子さん

しめ飾り作り

12月24日(土) 阿品台市民センター 23名参加

女性部・文化部・市民センター共催

佐伯・吉和地域探訪

11月24日(木) 27名参加
上田宗箇岩舟の水、帯掛明神と重なり岩など紅葉を楽しみながら散策しました。

文学講座 「日本中世文学を読む」

10月22日(土) 阿品台市民センター 徒然草
12月10日(土) 〃 徒然草
1月28日(土) 〃 方丈記

青少年部

とんど

1月8日(日) 阿品台2丁目公園 60名参加

福祉部

秋季グラウンドゴルフ大会

10月10日(月)
阿品台東小学校グラウンド 77名参加
16チームの総勢77名がA、B 2つのコースに挑戦、
日頃鍛えた業を争いました。



優勝 落合則之さん
スコア40⑥

ふれあい昼食会

10月19日(水) 51名参加
温井ダムの散策・安芸太田町の「グリンスパつつが」
での昼食会でふれあいと秋の一日を楽しみました。

文化部

婦人部共催

角島と金子みすず記念館 日帰り研修旅行

11月8日(火) 90名参加

角島大橋一長門リゾート—金子みすず記念館(見学)—
蒲鉾工場見学



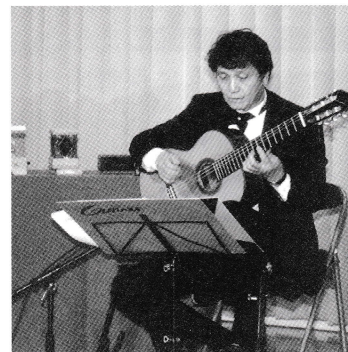
オルゴールとギターの調べ

11月26日(土) 阿品台市民センター 54名参加

演奏者 橋本勇夫さん

(オルゴール作曲家・ギターリスト)

世羅 瞳さん(オルゴールオペレーター)



キャンドルの灯りの下、
ワインと心尽くしの手料理を
戴きながらギターの演奏と
オルゴールの調べに耳を傾け
ました。

体育部

第23回ソフトボール大会

10月23日(日) 阿品台中学校グラウンド

6チーム 50名参加

優勝: 5丁目上チーム

2位: 5丁目チーム

3位: 混成チーム

第5回ミニテニス大会

10月23日(日) 阿品台中学校体育館

優勝: シュークリーム

2位: オセロ

3位: マッハ

夜回り 青少年部共催

11月12日(土) 子ども43名・大人52名参加

協力 阿品台地区消防団・阿品台地域安全協議会
4つの周回コースに分かれ、「火の用心」の声掛けをしました。

通学路清掃活動

2月18日(土)阿品台地域安全協議会主催で、毎年実施している阿品台地域の通学路清掃活動が、阿品台東・西小学校、阿品台中学校、県立廿日市西高等学校、昨年より加わった日本赤十字広島看護大学の学生、児童、生徒を含め過去最多の総勢515名が参加して行われました。

参加者は10班に分かれ、それぞれの担当通学路を約1時間にわたって清掃。約50kgものゴミを回収しました。

平成13年当初、100名弱だった参加者は年々増えて、児童・生徒・学生・大人の混成で班を作ることで、世代間を超えた交流の場となっています。



参加者

児童・生徒・学生：433名

(阿品台東・西小学校、阿品台中学校、県立廿日市西高等学校、日本赤十字広島看護大学)

同校教職員・保護者：50名 ボランティア：25名

阿品台地域安全協議会員：15名 阿品台交番の警察官：2名

回収ごみ

*燃えるごみ：約15kg *燃えないごみ(瓶、缶等)：約5kg

*粗大ごみ：約30kg

データでみる廿日市市…生活環境ランキング(3)…

今回は、「廿日市市」の公共と環境関連のデータを調査し、他都市と比較してどんな位置にあるかを知ってもらうため、全国都市(広島県)ランキングで表示してみました。

項目	最新データ備考			備考
	データ	全国順位	広島順位	
4. 公共				
ガス料金	…(5567)円	152位/228	殆んど同じ	1位は新潟県小千谷市で2647円
水道料金	3165(3165)円	478位/919	6位/14	1位は静岡県伊豆の国市で882円
下水道料金	2572(2440)円	398位/884	3位/14	1位は埼玉県戸田市で756円
住民票交付手数料	300(350)円	398位/810	13位/14	1位は茨城県日立市で100円
5. 環境				
家庭ごみ年間総排出量	23324(39986) t	538位/810	8位/14	810位は横浜市で1254752 t
1人1日当りの家庭ごみ排出量	543(599) g	121位/810	5位/14	1位は沖縄の名護市で326 g
住民1人当りの家庭ごみの処理経費	10580(-)円	—	—	
ごみのリサイクル率	45.6(45.6)%	29位/810	3位/14	1位は埼玉県日高市で99.7%
下水道の普及率	32.7(32.7)%	641位/779	9位/14	1位は東京都千代田区他40市区で100%

各種データの出典は、廿日市市役所、生活ガイド(SBIライフリビング社)、都市データパック(東洋経済新報社)による。(尚、上表の「データ」項目中の数値は、廿日市市役所ご提出の最新データを示します。また、同項目中の()内の数値と全国・広島順位の値は生活ガイドの最新データを示します。)

支援体制はどのようになっていますか？

民生児童委員(元・現)、保育士(元)、ママフレンド、先輩ママなど、「子どもが大好きで気のいいおばさんたち」7名前後のボランティアで支援しています。

子どもが好きな方なら、いつでも仲間に入って頂きたいと思っています。

- ・サロンの企画運営は4名で、行っています。
- ・開催中は不慮の事故に備え、複数で支援するようにしています。
- ・サロン開催後にミーティングを行い、反省と次回の企画を決めています。

現在抱えている問題はなんですか？

参加者が少ないということです。

- ・原因は、昨年11月に始まったばかりなので知名度が低い。知っていても2丁目集会所の場所がわからない?集会所に駐車場が無い。ということが考えられます。
- ・対策として、ポスターを張る。回覧板で、知ってもらう。チラシを親子連れに配る。などの広報活動をしています。その甲斐あってか、1月例会は2組の参加だ、ったのが2月9日例会では7組に来て頂きボランティア一同大変嬉しく、今後の活動の励みとなりました。
- ・駐車場の件は、市民センターに移るまでしばらく辛抱して頂ければと、思っています。

今後の方向性

- ・子どもたちがやってみてみたい遊んでみたいと思える遊具をそろえ、のびのびと遊びながら友達関係も作れるよう、創意工夫していきます。
- ・保護者が安心しておしゃべりに花を咲かせ交流できるよう、ボランティアも気配りをしていきます。
- ・親子で楽しめるおもちゃ作りや、わらべ歌・手遊びなどのふれあい遊び、絵本の読み語りなども取り入れていきます。
- ・育児相談も随時受けます。育児って楽しいなと思って帰って頂ければ私たちボランティアも嬉しい限りです。
- ・今後も、もっとたくさんの人に知ってもらい、楽しい!また来よう!と思って頂けるよう、ボランティアが知恵と得意技を出し合っていきたいと思っています。

ちょっと一息入れませんか？

子育て真最中のお父さんお母さん、
孫育てに奮闘中のおじいちゃんおばあちゃん
みなさんのお越しをお待ちしています！

